

**令和3年度 「日吉地区センター」 収支予算書兼決算書**  
(2021. 04. 01~2022. 03. 31)

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	35,784,000		35,784,000		35,784,000	横浜市より
緊急雇用創出事業収入	1,060,000		1,060,000		1,060,000	
利用料金収入	2,100,000		2,100,000		2,100,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入			0		0	
自主事業収入	95,700		95,700		95,700	
雑入	490,000	0	490,000	0	490,000	
印刷代	100,000		100,000		100,000	
自動販売機手数料	240,000		240,000		240,000	
駐車場利用料収入			0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	150,000		150,000		150,000	
<b>収入合計</b>	<b>39,529,700</b>	<b>0</b>	<b>39,529,700</b>	<b>0</b>	<b>39,529,700</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>21,845,000</b>	<b>0</b>	<b>21,845,000</b>	<b>0</b>	<b>21,845,000</b>	
給与・賃金	19,110,000		19,110,000		19,110,000	館長・副館長及び時給職員
社会保険料	1,731,000		1,731,000		1,731,000	
通勤手当	836,000		836,000		836,000	常勤職員・時給職員
健康診断費	30,000		30,000		30,000	常勤職員
勤労者福祉共済掛金	18,000		18,000		18,000	
退職給付引当金繰入額	120,000		120,000		120,000	
<b>事務費</b>	<b>1,535,000</b>	<b>0</b>	<b>1,535,000</b>	<b>0</b>	<b>1,535,000</b>	
旅費	25,000		25,000		25,000	出張旅費
消耗品費	600,000		600,000		600,000	事務消耗品費（図書購入費、会議陪費、職員研修費、手数料含む）
会議ठी費	0		0		0	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	200,000		200,000		200,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	35,000	0	35,000	0	35,000	
横浜市への支払分	35,000		35,000		35,000	目的外使用料等
その他			0		0	
備品購入費	120,000		120,000		120,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	25,000		25,000		25,000	
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	0		0		0	
リース料	510,000		510,000		510,000	LED, AED, 複合コピー機等
手数料	0		0		0	
地域協力費	20,000		20,000		20,000	地域イベントの協力費等
<b>事業費</b>	<b>395,700</b>	<b>0</b>	<b>395,700</b>	<b>0</b>	<b>395,700</b>	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	300,000		300,000		300,000	
自主事業費	95,700		95,700		95,700	イベントの実施
<b>管理費</b>	<b>10,090,000</b>	<b>0</b>	<b>10,090,000</b>	<b>0</b>	<b>10,090,000</b>	
光熱水費	4,200,000	0	4,200,000	0	4,200,000	
電気料金	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
ガス料金	1,500,000		1,500,000		1,500,000	
水道料金	700,000		700,000		700,000	
清掃費	2,360,000		2,360,000		2,360,000	日常・定期清掃費
修繕費	200,000		200,000		200,000	
機械警備費	410,000		410,000		410,000	
設備保全費	2,920,000	0	2,920,000	0	2,920,000	
空調衛生設備保守	1,500,000		1,500,000		1,500,000	
消防設備保守	135,000		135,000		135,000	
電気設備保守	565,000		565,000		565,000	自動ドア、エレベーター、その他保守
害虫駆除清掃保守	70,000		70,000		70,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	650,000		650,000		650,000	植木剪定費、設備総合巡視点検
共益費			0		0	
<b>公租公課</b>	<b>1,802,000</b>	<b>0</b>	<b>1,802,000</b>	<b>0</b>	<b>1,802,000</b>	
事業所税			0		0	
消費税	1,802,000		1,802,000		1,802,000	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
<b>事務経費（計算根拠を説明欄に記載）</b>	<b>2,102,000</b>	<b>0</b>	<b>2,102,000</b>	<b>0</b>	<b>2,102,000</b>	
本部分	2,102,000		2,102,000		2,102,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分			0		0	
<b>二一ス対応費</b>	<b>700,000</b>		<b>700,000</b>		<b>700,000</b>	
緊急雇用経費	1,060,000		1,060,000		1,060,000	
<b>支出合計</b>	<b>39,529,700</b>	<b>0</b>	<b>39,529,700</b>	<b>0</b>	<b>39,529,700</b>	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		

管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

## 令和3年度 横浜市日吉地区センター事業計画書

<p>運営方針</p>	<p>一般財団法人 こうほく区民施設協会方針に則り、地域住民のコミュニティの醸成及び文化的活動の向上を目指し、自主的な活動を支援し、皆様に気持ち良く利用していただける施設となるよう努めます。</p> <p>平成31年度末に本館工事が終了し、エレベーターが設置されバリアフリー化が推進されました。本館だけでなく別館を含め、さらに気持ち良く利用できるように努めます。</p> <p>コロナ禍での利用制限に即した運営を行い、利用者の安全を第一に新型コロナウイルス感染対策を行います。この対策には緊急雇用創出事業を活用します。</p>
<p>運営目標</p>	<p>施設協会の運営方針に基づき、「継続と変化の調和」を当センターの運営目標として</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①常に温かみのある利用者対応</li> <li>②地域特性を活かした施設運営</li> <li>③利用者要望を反映した業務改善と事業展開</li> <li>④利用者の安全性を最優先にした施設管理</li> </ul> <p>の4の柱を基本方針として、立地条件や周囲の環境を有効に生かし、住民の皆様が健康福祉の増進、生涯学習の場、出会い、交流の場としてご利用いただけるように、職員一同 明るく、迅速な対応で、当センターが居心地良く地域の拠点となるように努めます。</p>
<p>利用の促進</p>	<p>活動の場所を提供するだけでなく、スタッフ全員が情報を共有し、相互協力して対応できる職場体制と、利用者の誰でもが気軽に、毎日でも来くなるような地区センターづくりを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①本年4月分の申込から窓口での申込のほか、パソコンやスマホなどから予約申込できるネット予約を開始し、利用者の利便性が向上しました。さらに、インターネットを活用した自主事業の申込など手続きの簡素化を行い、利用者の利便性を向上させます。</li> <li>②令和2年3月、本館エレベーター工事等により、段差解消、外履きでの入館等によりバリアフリー化が推進されました。さらにご利用しやすい施設となるように改修・補修等を進めていきます。</li> <li>③小学生の地元を知る学習、中学生の職場体験学習の場として活用していただくとともに、受験勉強シーズンには、午後と夜間の時間帯で空いている部屋を、中・高校生の皆さんに無料開放します。</li> <li>④センター主催の自主事業からの新規団体の立ち上げの支援を行い、利用料増収に努め、団体利用に支障を与えない範囲で個人利用を促進します。</li> <li>⑤文教地区という立地特性を活かし、大学生サークルの利用促進を図ります。</li> </ul>
<p>事業目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①誰にでも公平、平等に対応します。</li> <li>②利用者のご要望を反映した楽しい事業を企画し、文化祭や子どもまつりを通じて利用者や地域住民の交流を図り、皆様の要望等を取り入れた自主事業を展開します。実施にあたっては、新型コロナウイルスの感染状況に応じ、実施の有無、内容・人数等の変更など利用者の安全を優先します。</li> <li>③利用者のみならず、通勤・通学や、敷地内を散策される皆様の安全を確保する施設の管理・運営を行います。</li> </ul>

	<p>④地域の子育て支援の場としての活用を向上させます。</p> <p>⑤日吉地区のみどりアップ事業『日吉グリーンアクション』に町内会、商店街等と一緒に地域活動に参画します。</p>
情報提供	<p>当センターの利用及び活動を周知するために以下のことを実施します。</p> <p>①センターだよりの発行 6回/年 隔月（奇数月）に発行し、ホームページに掲載します。</p> <p>②自主事業案内など、ホームページの更なる充実を目指します。</p> <p>③館内及び敷地などの掲示物（お知らせ・注意事項等）を、より見やすく、分かりやすくします。</p> <p>④ご利用団体へ『館長からのお知らせ』を毎月発行し、ホームページに掲載します。</p> <p>⑤市、区役所関係の情報提供を積極的に行います。</p> <p>⑥センター委員会などの報告については、速やかに議事録の掲示と閲覧を行い、情報開示を積極的に進めます。</p> <p>⑦アンケート結果やご意見の回答を速やかに掲示等でお知らせします。</p>
危機管理	<p>利用者が安心・安全に利用できるように以下のことを実施します。</p> <p>①緊急時の通報連絡表を事務室内に掲示し、関係機関に迅速に通報できるように備えます。</p> <p>②「危機管理マニュアル」をスタッフで情報共有し、異常を即座に把握し適切に対応できるようにします。</p> <p>③火災・災害などの緊急時に敏速に対応できるよう、防災計画に基づき、研修や防災訓練（年2回）を実施します。</p> <p>④令和2年3月、本館工事で改修した放送設備や、当館で設置した別館放送設備を有効に活用します。</p> <p>⑤当センターは災害時の帰宅困難者一時滞在施設、及び台風等での自主避難所に指定されており、緊急時の利用に備え、区役所と連携し安全な避難所となるよう日頃から備えます。</p> <p>⑥防犯性を向上させるため防犯カメラの増設を検討します。</p> <p>⑦怪我、盗難、災害などの事故を未然に防ぐため、定期的にチェックします。</p>
維持管理目標	<p>法定点検による安全で良好な施設の維持・管理及び省エネ型施設運営や植栽・剪定、清掃等を通じて快適な活動空間の創出に努めます。</p> <p>老朽化施設のため日頃から点検を行い、不具合の早期発見、早期補修に努めます。</p> <p>エレベーターが安全に利用できるように管理します。</p>
公聴 【意見要望】	<p>利用者からのニーズを的確に把握し、施設運営に反映していくために、年1回の利用者会議、ご意見箱（お客様の声）、アンケート、日常の聴き取り等でご意見をいただき、掲示板やセンター便り、ホームページでお知らせします。</p>
個人情報保護	<p>「横浜市個人情報保護条例」、「一般財団法人こうほく区民施設協会個人情報保護規程」に基づき、個人情報の取扱いの徹底と適正な管理を行い、定期的な点検を実施します。</p>
収支目標	<p>利用者が利用しやすく、利用者のニーズを反映する運営を行い、収入増を図るとともに、経費の節減に努め、安定した収支状況を維持します。</p>

	自主事業後のサークル設立支援、ネット予約による4コマ予約（今まで2コマ）等により」利用率の向上を図ります。
--	---

# 令和3年度 自主事業別計画書

団体名：一般財団法人 こうほく区民施設協会

施設名：日吉地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おもちゃの病院	大切なおもちゃを直してもらうことで愛着心と物を大切にすることを学びます。また、「ドクター」の様子をみて、自分でもやってみようとするところを育てる場となる企画です。	4月 1回 11月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おはなしの広場	毎月開催する「日吉おはなし会」の特別版。今年のテーマはイギリス。親子や友人と一緒にパネルシアターやリズム遊びを楽しむことで、創造の世界に関心を持つきっかけ作りとし、時間と空間を共有する喜びを体験する企画です。	7月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子プログラミング教室	夏休みの小中学生向けの企画。人気のプログラミングに必要な理論を学び、自分のアイデアを具体化してオリジナルのゲームを作る企画です。	7月～8月 5回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
夏休みヒップホップ教室	夏休みの小中学生向けの企画。ヒップホップダンスを基本から習い、おなじみの1曲をグループで組んで仕上げます。体をリズムに乗せて動かす心地よさや楽しさ、仲間と息を合わせてひとつの物を仕上げる喜びを体験する企画です。	8月 4回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ボッチャ体験教室	パラリンピックの正式種目で、競技としてはとても細かなルールがある。まずは、ジャックボールと呼ばれる白いボールに、赤・青のボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを簡単なゲーム形式で体験する企画です。	9月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
日吉キャンパスの生きもの観察会	慶應義塾大学日吉キャンパスの自然再生活動に取り組む「日吉丸の会」の案内のもと、キャンパスに広がる「まむし谷」の生きものを観察する企画です。	9月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
日吉台地下壕見学	日吉の地域住民にも馴染み深い慶應義塾大学日吉キャンパス内にある地下壕を見学し、戦時中の体験談を聴き学習することで戦争について考え、平和の大切さを知る。平成21年度から始まった地元のボランティア団体「日吉台地下壕保存の会」と大学との連携企画です。	10月 2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子のびのび体操教室	親子が心や体も健康であるために、欠かせないスキンシップ。楽しく体を動かす時間が子どもには刺激を、親には癒しの時間となる。又同世代の親子の交流も出来、子育て期間の閉塞感、孤独感を解消するチャンスの可能性も作る企画です。	10月～12月 5回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
日吉の街散歩	港北ボランティアガイドの案内で、「港北区ウォーキングマップ」には掲載されていない、日吉の街を散策する企画です。	11月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子どもまつり	開館以来、毎年連続して開催している文化祭と並ぶ日吉地区センターのビッグイベントです。地域の大人（青少年指導員、スポーツ推進委員、子供会、センター運営委員）の協力により、みんなが楽しく体験し交流する場を提供します。	12月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
つまみ細工のお正月飾り	ちりめん布地を小さく切り、つまんで折り畳み、組み合わせることによって花などの模様をつくる伝統工芸の基本を学び、お正月飾りを作る企画です。	12月 2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
落ち葉de腐葉土づくり	日吉地区のみどりアップ事業「日吉グリーンアクション」と協働で、花や緑の専門家を招き講習会等を開催し、緑化意識の向上と地域の交流を図ります。 例年の当地区センターの悩みのひとつ敷地内の「落ち葉」を有効活用して、腐葉土を作る企画です。	12月～1月 2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
日吉おはなし会	読み聞かせボランティア（こどもの本のみせ「ともだち」）の皆さんの協力で、毎回30分程度、子どもの遊び場プレイルームにて実施します。誰でも気軽に来館し、子どもも大人も、おはなしの世界に浸ることができる企画です。	4月～3月 20回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

## 令和3年度 自主事業計画書

施設名：日吉地区センター

団体名：一般財団法人 こうほく区民施設協会

単位：円

事業名	①募集対象	主催事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		自主事業費	参加費	講師料	材料費	その他
おもちゃの病院	幼児から成人	10,000	10,000	0	10,000	0	0
	20件×2						
	0円						
おはなしの広場	未就学児と保護者	6,000	6,000	0	6,000	0	0
	20組						
	0円						
親子プログラミング教室	小・中学生と保護者	42,000	27,000	15,000	27,000	13,000	2,000
	10組						
	1500円						
夏休みヒップホップ教室	小学生・中学生	40,000	30,000	10,000	30,000	7,000	3,000
	20人						
	500円						
ボッチャ体験教室	小学生と保護者	14,000	12,000	2,000	12,000	1,500	500
	20組						
	100円						
日吉キャンパスの 生きもの観察会	小学生と保護者	7,500	6,000	1,500	6,000	500	1,000
	15組						
	100円						
日吉台地下壕見学	成人	48,000	12,000	36,000	12,000	34,000	2,000
	36人						
	1000円						
親子のびのび体操教室	幼児と保護者	37,200	30,000	7,200	30,000	4,200	3,000
	12組						
	600円						
日吉の街散歩	成人	9,000	6,000	3,000	6,000	2,500	500
	15人						
	200円						
子どもまつり	幼児・小学生・親	117,000	117,000	0	40,000	74,500	2,500
	500人						
	0円						
つまみ細工のお正月飾り	成人	28,000	12,000	16,000	12,000	14,000	2,000
	10人						
	1600円						
落ち葉de腐葉土づくり	成人	17,000	12,000	5,000	12,000	4,500	500
	10人						
	500円						
日吉おはなし会	乳幼児と保護者	20,000	20,000	0	20,000	0	0
	各回20組						
	0円						
合計	13事業	395,700	300,000	95,700	223,000	155,700	17,000

## 目標設定・自己評価合体版

## 令和3年度日吉地区センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	『継続と変化の調和を目指して』という、当センターの運営目標を達成するために、引き続き以下の事を実行します。			
	1. 窓口での申込のほか、パソコンやスマホなどから予約申込できるネット予約を本年4月分から開始し来館せずと申込できるように変更し、利用者の利便性が向上しました。さらにインターネットを活用した手続きの簡素化など利用者の利便性を向上させます。			
	2. 令和元年度本館エレベーター工事等により、段差解消、外履きでの入館等によりバリアフリー化が推進されました。さらにご利用しやすい施設となるように改修・補修等を進めていきます。			
	3. 図書室蔵書の点検と整理を行い、利用者要望の多い図書類の充実に努めます。寄贈が行いやすいように工夫します。			
業務運営	1. 大きなイベントには町内会や地域と連携し、スタッフの病気などの際には全員で応援体制が出来る組織づくりを進めます。			
	2. 防犯性を向上させるため防犯カメラの増設を検討します。			
	3. 引き続き当センターの運営目標である「継続と変化の調和」の実現に努めてまいります。			
	4. コロナ禍であっても、利用者の安全を第一に、文化祭や子どもまつり等を通じて、利用者や地域住民の交流を図ります。			
	5. コンプライアンスの遵守と、人権尊重の理念をスタッフにしっかりと理解させ、日常の業務に反映させます。 ※通常業務と年2回の全体研修の中で、周知徹底させます。			

	<p>6. 当施設協会が指定管理を任されている各施設と連携し、各年齢層が興味をもてる自主事業を展開します。 ※各年度単位ではなく、継続できる事業を展開します。</p>			
	<p>7. 令和元年度に横浜市が施工したエレベーター工事以外に補修改良が必要な個所の不具合の早期発見につとめ、早期改修に努めます。</p>			
	<p>8. 日吉地区のみどりアップ事業『日吉グリーンアクション』に町内会・商店街等と一緒に地域活動に参画します。</p>			
	<p>9. 日吉地区は、子育て支援の場が少なく、当館の活用を向上させます。</p>			
	<p>10. コロナ禍での利用制限に即した運営を行い、利用者の安全を第一に新型コロナウイルス感染対策を行います。</p>			
職員育成	<p>日頃から、業務日誌やOJTを活用し、日常の業務の中でレアケースへの対応や、改善提案などについて連絡・報告を行っており、継続して実施します。</p> <p>また、業務知識を向上させるために、各スタッフが自分の担当以外時間帯の業務を行うことにより相互の協力、連携体制強化に努め、また、体調不良等で急な休みにも相互に応援できるように努めており、この良い体制対応を継続します。</p> <p>年2回の全体研修でも個人情報保護や危機管理対応等の研修を行います。</p> <p>また、本年度は新採用スタッフが多いため、早い時期での研修に努めレベルアップを図ります。</p> <p>また、適宜館長等から必要な情報提供・研修等を行います。</p>			

<p>財務 その他 利用者等 の意見</p>	<p>利用者の安全を最優先にして、長寿命計画工事、委託業者による定期的な管理、美化スタッフによる毎日の清掃を効率的に行い、維持管理に努めます。</p> <p>最小の経費で最良のサービスを提供することを念頭に置き、稼働率のアップ、リピーターの獲得などにより増収を図るとともに、省エネの徹底とムダとムラを極力抑えて経費の節減に努めます。</p> <p>利用者だけではなく、通勤通学や敷地内を散策される方のために、ニーズ費で敷地内小公園やスロープの整備を行います。</p>			
	<p>年1回の利用者会議でのご要望把握、館内に備え付けのご意見箱（お客様の声）、アンケート調査のほか、待ち時間や点検時の空き時間等を利用して、こちら側からの積極的にご意見やご要望等を把握し、小中高校生からの要望等の対応にも努めます。</p> <p>ホームページ等での情報発信にも努めます。</p>			

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施 B：計画、目標を保持して実施 C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載